

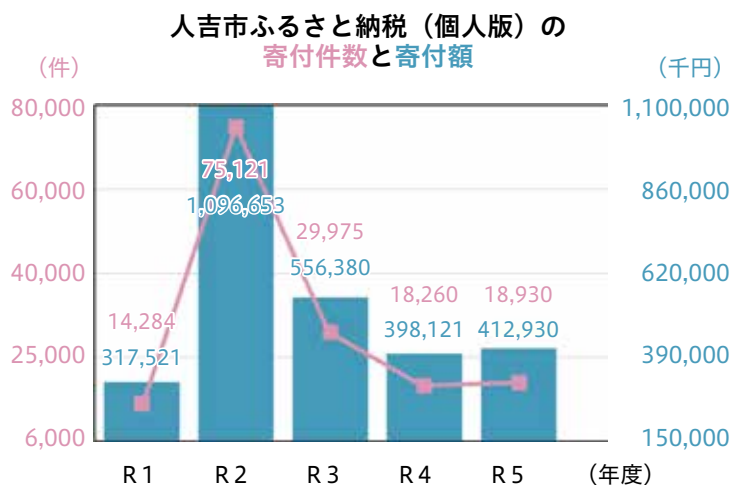
ふるさと納税で4億円以上の寄付を頂きました

平成20年から始まったふるさと納税制度。本市ではふるさと納税をしていただいた皆さんへ、金額に応じて全国に誇る地元の特産品をお返ししています。

令和5年度は企業版ふるさと納税も含め、1年間に4億2,762万957円(18,944件)の寄付を頂きました。

全国から頂いた寄付は、寄付者が選んだ応援メニューに基づき、市民の皆さんへ還元しています。

問合せ 市商工観光課商工係
(☎22-2111 内線2133)



令和5年度のふるさと納税の主な使い道

個人版

市まち・ひと・しごと総合交流館(くまりば)温泉施設災害復旧事業

……673万円

令和2年7月豪雨で被災したくまりばの温泉施設を復旧しました。人吉・球磨のヒノキを使い、温泉全体に木の香りが漂う癒やしの空間となっています。



企業版

映画『夏空ダンス』上映会

……100万円

市出身の内村光良^{てるよし}さんが監督・脚本を務め、人吉球磨で全編撮影された『夏空ダンス』の地域住民に向けた上映会を、カルチャーパレスで開催しました。



使い道についての問合せ 市財政課財政係
(☎22-2111 内線3224)

応援メニュー別の寄付金額

ふるさととの自然環境及び地域景観を保全・活用するための事業

1億3,623万8,500円

将来の地域を担う子どもたちを応援する事業

1億433万800円

地域で支え合う健康・福祉のまちづくりのための事業

1,992万5,500円

歴史や文化資源を保存・活用するための事業

2,057万7,157円

観光振興の充実など活力に満ちたまちづくりのための事業

2,405万8千円

その他目的達成のために市長が必要と認める事業

1億478万6千円

令和2年熊本・鹿児島大雨災害の復旧・復興

301万5千円

小計 4億1,293万957円

企業版ふるさと納税

1,469万円

合計 4億2,762万957円

住まなくなった家を 空き家バンクに 登録しませんか?



空き家バンクとは

空き家を「売りたい人」、「貸したい人」に情報を登録してもらい、その空き家の情報を公開し、利用を希望する人に情報提供する制度です。空き家を持っている人や今後空き家になる予定の物件を持っている人は、市地域コミュニティ課にご相談ください。

空き家バンクへの登録と利用の流れ

空き家所有者

空き家物件の登録を希望する人



1 物件の登録申込

必要な書類を市に提出します。

2 物件確認

市職員が物件を確認しますので、立ち会いをお願いします。

3 物件登録

物件が利活用するのに適切だと判断されるとバンクに登録されます。

※所有権移転登記を行っていない物件や未登記物件、抵当権が設定されている物件は、登録できない場合があります。
※土砂災害などの危険箇所は、登録できない場合があります。
※傷みが激しい物件は、空き家の解体や跡地の活用などについて提案する場合があります。

空き家バンク

人吉市役所

4 物件情報の発信

登録された物件情報をホームページなどで発信します。

※市では、空き家物件の情報提供や連絡調整をしますが、「あっせん」・「契約」などは行いません。



利用希望者

空き家を探している人



5 物件情報の閲覧

「全国版空き家バンク」や「人よしライフ」のホームページで物件情報を探します。



▲全国版空き家バンク



▲人よしライフ

6 利用登録・申込

買いたい・借りたい物件があったら、バンクに利用登録して交渉に進みます。

7 交渉・契約

空き家所有者と利用希望者が交渉します。宅建協会人吉支部の会員が仲介します。

問合せ 市地域コミュニティ課自治支援係 (☎22-2111 内線1062)

✉ chiikicom@hitoyoshi.kumamoto.jp

応援メッセージ ふるさと納税の寄付と共に寄せられたメッセージを抜粋して紹介します。

人吉には2回旅行でお世話になっています。来年も必ず行かせていただきます。球磨川、人吉城跡、HASSENBA、地元の温泉、どこもすてきで大好きな場所です。人吉と書いて「人良し」の町ですね! (東京都)

以前、人吉市へ旅行に行き、自然との触れ合いや町の雰囲気、食べ物など、何もかも良くて大好きな町になりました。天災が多くていつも心配しています。負けずに頑張ってください。(大阪府)